

SINCE

1978



DENDENTAMA



30TH
2008



DENDENTAMA

でんでんたま走友会

SINCE 1978 to 2018 and forever



創立40周年記念誌



大島パールライン駅伝 2009年



大島駅伝帰り 2010年



山の手1周マラソン 2011年



本栖湖合宿 2012年



箱根5区チャレンジマラソン 2017年



飯能24時間リレーマラソン 2015年

2015/07/25



西湖合宿 2016年



青梅試走&忘年会 2017年



例会横浜の巻 2018年



でんでんたま走友会創部 40 周年 会長挨拶

2018 年 12 月

会長 阿部隆司

1978 創立以来 40 周年を迎える事が出来たことを故吉岡名誉会長はじめ創立にご尽力いただいた方々、及び運営、行事に参加し親睦を深め、結束し、今日まで会を支えて頂いた会員、幹事、事務局の皆さん、大島の白井さん御家族など行事に関わって頂いた皆さん、皆さんのお力により 40 周年を迎える事が出来、副会長の菱山さん共々心より感謝致します。

思えば初期の頃は、皆それぞれが、いかにしたら早く走れるか、5キロを15分、16分、17分、18分台等目標に結集していたような、学校の運動部の延長のような雰囲気のある会だったような気がします。

その後10年20年と経つにつれ大島へ遠征したり飯能24時間駅伝に参加したり、マラソンを通じて海外に行ったり、レガッタチームを作ったりと、少しずつ価値観、目標も変化し、メンバーもバラエティに富んできました。

私個人として振り返ってみても、普通に会社務めだけでしたら出来なかったような経験、そしてたくさんの元気を頂き、続けてきて良かったと思っています。

40周年を迎え気分一新、皆さん今が一番若いつもりで仲良く、楽しく、そして健康で、走った後の美酒を楽しみに、楽しい会にしていきましょう。

皆さんの増々のご発展とご健康を記念し、創立40周年の挨拶とさせて頂きます、これからもよろしくお願い致します。



投稿へのヒント	会員No.	1	氏名	吉岡 明彦
<p>【40周年を迎えて】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 走友会への入部 ・ 走友会での活躍状況 ・ 走友会の行事について ・ 50周年に向けて 	<p>故吉岡名誉会長を偲んで写真を掲載します。2005年大島駅伝</p>  			
<p>【走友会での経験】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 走ることのきっかけ ・ 走ることでの自己啓発 ・ 自分へのメリット、デメリット ・ これからの走る方向性 	<p>2010年本栖湖合宿</p> 		<p>2011年本栖湖合宿</p> 	
<p>【思い出に残った行事、参加した行事】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 大島パームライン駅伝 ・ NTT駅伝（東京大会、全国大会） ・ 24時間リレーマラソン ・ 合宿 ・ 夏のキャンプ ・ 山の手1周マラソン ・ 箱根5区チャレンジラン ・ 青梅試走（忘年会） ・ 月例会（錦町、柴崎体育館、鎌倉・江の島他） ・ その他の行事 	<p>24時間リレーマラソン2012年</p>   			
<p>【今後の走友会への希望】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 行事の追加（ほとんどの行事が廃止のため） ・ でんでんたまの運営 ・ その他 	<p>箱根5区チャレンジラン2008年</p>     			

でんでんたま走友会創立40周年記念誌投稿フォーム

投稿へのヒント	会員No.	2 氏名	菱山 知昭
【40周年を迎えて】 ・ 走友会への入部 ・ 走友会での活躍状況 ・ 走友会の行事について ・ 50周年に向けて			走友会へは発足当初から入会していますが最近の活動は病気の後遺症の為走れないのでサポートで参加しています。
【走友会での経験】 ・ 走ることのきっかけ ・ 走ることでの自己啓発 ・ 自分へのメリット、デメリット ・ これからの走る方向性			走ることのきっかけは、高校時代陸上部にはいていたのでその流れで会社に入っても趣味で走っていました。
【思い出に残った行事、参加した行事】 ・ 大島パームライン駅伝 ・ NTT駅伝（東京大会、全国大会） ・ 24時間リレーマラソン ・ 合宿 ・ 夏のキャンプ ・ 山の手1周マラソン ・ 箱根5区チャレンジラン ・ 青梅試走（忘年会） ・ 月例会（錦町、柴崎体育館、鎌倉・江の島他） ・ その他の行事			思い出の行事は本栖湖の合宿です、AチームBチームにわかれての本栖湖一周ランでは10分遅れでスタートするAに抜かれまいと必死で走るも、いつもグラウンドのちかくで追いつかれてしまいました。 24時間リレーマラソンでは孫とタスキ渡しができ、自分も参加できた喜びは忘れられません。NTT駅伝全国大会では東京、名古屋、大阪、鈴鹿に参加して、たのしく過ごしたことです。
【今後の走友会への希望】 ・ 行事の追加（ほとんどの行事が廃止のため） ・ でんでんたまの運営 ・ その他			行事については多くの方が参加できるものが年間に1回くらいあればいいとおもいます。



でんでんたま走友会創立40周年記念誌投稿フォーム

投稿へのヒント	会員No.	3	氏名	阿部 隆司
【40周年を迎えて】 ・走友会への入部 ・走友会での活躍状況 ・走友会の行事について ・50周年に向けて	走友会への入部はたぶん1980年ごろです(そのころからの会報があるの で)、活躍出来ればよかったのですが走り出したらAチームの人坂本さ さん、吉岡さん、47年採用の先輩達にアツと言う間において行かれ、万年 BチームかCチームでした、本栖湖合宿で筋肉が痛くてベットから起き 上がれなかったことを思い出します。 30周年記念誌にも書きましたが、70歳・80歳になっても走り続けていら れれば幸せかなと思っています。			
【走友会での経験】 ・走ることのきっかけ ・走ることでの自己啓発 ・自分へのメリット、デメリット ・これからの走る方向性	会社帰り、坂本さんが自分の同期達と夜町田の境川に向かって走って行 くのを見かけました、自分はフォーク等音楽にはまっていたので、なん となく走ったら大きい声が出るかなと思ひ会社から家まで走ったのが きっかけです、その後町田の野球場の周りを、菱山さん野島さん達が遅 い自分に根気強くペースを合わせてくれ、なんとか走れるようになりました、それから40年近く走り続けています、おかげさまででんでんたま に入部し、いろいろな経験やいろいろな人と出会う事が出来本当に良 かったです、今後も皆さんと50周年、60周年に向け、楽しく走り続けら れればと思っています。			
【思い出に残った行事、参加した行事】 ・大島パームライン駅伝 ・NTT駅伝（東京大会、全国大会） ・24時間リレーマラソン ・合宿 ・夏のキャンプ ・山の手1周マラソン ・箱根5区チャレンジラン ・青梅試走（忘年会） ・月例会（錦町、柴崎体育館、鎌倉・江の島他） ・その他の行事	熱海から大島に向かって船が引き返すとき転覆するんじゃないかと思う くらい傾いたこと、全国大会で名古屋に車でみんなで出かけたこと、24 時間で片山さんにはっぱ掛けられたこと、同じく合宿でも片山さん菱山 さんと自分が説教されたこと(半分冗談で)、天野さん、坂本さん、菱山さ さんと子供さん、うちの子供とで最後のキャンプへ行ったこと、山の手一 周で銀座の歩行者天国を走ったこと、箱根、青梅、月例会、パタヤマラ ソン、寺泊、ハワイ合宿など思い出すといろいろ書ききれないくらい思 い出があります。			
【今後の走友会への希望】 ・行事の追加（ほとんどの行事が廃止のため） ・でんでんたまの運営 ・その他	大島パームラインマラソンがなくなったり、24時間リレーマラソンも なくなったり前半の行事が例会くらいしかなくなったのでまずは来年 春の行事実施に向け皆さんの協力も頂き、計画していければと思いま す。 運営についてもまずはこのままでいいのか、変えるものがあるのか皆さ んに計っていく時期かと思っています。			
	 			
	 			

でんでんたま走友会創立40周年記念誌投稿フォーム

投稿へのヒント	会員No.	4	氏名	大平力蔵
【40周年を迎えて】	昭和54年、独身時代はS4 7 同期と暴風雨でも毎週土曜日に立川市民グラウンドに集合して1,000mインターバル3本や9 0分持久走をやり練習後はヤキトリ「イデ」さんでシコタマ飲み2次会のコンパへ行ったようでした。最近はおちおち体調にあわせジョギング程度なので5 0周年に向けては早足でのウォーキングで健康・体力維持をしたいです。			
・ 走友会への入部				
・ 走友会での活躍状況				
・ 走友会の行事について				
・ 50周年に向けて				
【走友会での経験】	同期の井畑優君が走っていて走友会に誘われ今だに続いています。難しいことは分かりませんが、基本的にはどんなスポーツでも体力が必要なので怪我や故障をしないようにストレッチとか柔軟体操などして走り続けていきたいです。目標は一週り半も大先輩であります生涯現役の「稲村淳三」さんの走りですね。			
・ 走ることのきっかけ				
・ 走ることで自己啓発				
・ 自分へのメリット、デメリット				
・ これからの走る方向性				
【思い出に残った行事、参加した行事】	◇大島パームライン駅伝の前期は私が幹事をさせて頂きましたが何回目かの時に大荒れ天気で竹芝からの出航がNGとなりそれならば熱海港からの船で行こうとなり新幹線でいき熱海出航となったのですが外洋に出てまもなくジェットコースター状態になり大島に行けず仕舞いとなりました。いま思えば暴風雨での行動はNGですね、でも熱海での貸切宴会は楽しかったです。◇NTT駅伝（東京大会、全国大会）は鈴鹿や名古屋大会で入賞チームメンバーとして力走したこと。◇24時間リレーマラソンは鈴木料理長の美味しい料理のおかげで疲れた体に栄養を与えて貰いまた走ろうと言う気持ちになりました。◇合宿は前期の本栖湖ではまだまだ2 0代・3 0代でもあり加減もわからず我武者羅に走りお酒も呑みましたね。後期は大森久幹事のもと西湖一周や山登りやBBCもあり楽しい行事です。			
・ 大島パームライン駅伝				
・ NTT駅伝（東京大会、全国大会）				
・ 24時間リレーマラソン				
・ 合宿				
・ 夏のキャンプ				
・ 山の手1周マラソン				
・ 箱根5区チャレンジラン				
・ 青梅試走（忘年会）				
・ 月例会（錦町、柴崎体育館、鎌倉・江の島他）				
・ その他の行事				
【今後の走友会への希望】	◇でんでんたまも高齢化していく中でどう進めて行くかは難し事ですが、今でもそうですが参加する人が楽しめるような走友会でありたいです。例えば月例行事でもパターンAは記録UPを目指しハードRUN、パターンBはゆっくり距離をこなすようなソフトRUN。それぞれレベルも体力も走りも違う中で切磋琢磨し心地よい汗をながし走れることに感謝していけたらとても幸せなことです。これからも無理せず怪我せず体力が続く限り皆さんと一緒に走って一杯呑めるように頑張っていきます。			
・ 行事の追加（ほとんどの行事が廃止のため）				
・ でんでんたまの運営				
・ その他				



でんでんたま走友会創立40周年記念誌投稿フォーム

投稿へのヒント	会員No.	5 氏名	坂本正幸
<p>【40周年を迎えて】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 走友会への入部 ・ 走友会での活躍状況 ・ 走友会の行事について ・ 50周年に向けて 			<p>・ 16名で発足しましたが、来るもの拒まず、去る者追わずのモットーで、最多は63名にもなった時期もありました。</p> <p>・ 40年の年に、吉岡名誉会長の永眠という残念な出来事もありましたが、阿部会長、菱山副会長の新しい体制も発足し、50年に向けて新たな旅立ちの年ともなり楽しみです。</p> 
<p>【走友会での経験】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 走ることのきっかけ ・ 走ることでの自己啓発 ・ 自分へのメリット、デメリット ・ これからの走る方向性 			<p>・ 30才の前半に各種目で自己記録を達成できましたが、走友会があったからと改めて感謝しています。</p> <p>・ 現在は、体重調整のジョギングですが、これを継続して皆さんと例会を楽しみたいと思います。</p> 
<p>【思い出に残った行事、参加した行事】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 大島パームライン駅伝 ・ NTT駅伝（東京大会、全国大会） ・ 24時間リレーマラソン ・ 合宿 ・ 夏のキャンプ ・ 山の手1周マラソン ・ 箱根5区チャレンジラン ・ 青梅試走（忘年会） ・ 月例会（錦町、柴崎体育館、鎌倉・江の島他） ・ その他の行事 			<p>・ 最初の行事は奥多摩(氷川キャンプ場)でのキャンプ、川井キャンプ場では、12名の子供が参加した年もありました。</p> <p>・ 定例会も毎週土曜日に実施し(グラウンドでインターバル)から多摩川のコースへと変わってきました。</p> <p>・ 行事も、本栖湖での合宿、青梅の申告制、大島駅伝、NTT全国駅伝、立川～河口湖駅伝、箱根5区試走、山手線一周、飯能24時間駅伝等変遷してきました。</p>  
<p>【今後の走友会への希望】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 行事の追加（ほとんどの行事が廃止のため） ・ でんでんたまの運営 ・ その他 			<p>・ 大島駅伝・24時間もなくなり寂しくなりましたので、何か新しいものを計画してもいいのかなど。</p> <p>・ 阿部会長、菱山副会長のもとに、会計・総務を含め新体制で臨んではと思います。</p>

でんでんたま走友会創立40周年記念誌投稿フォーム

投稿へのヒント	会員No.	7	氏名	原島 泉
【40周年を迎えて】 ・走友会への入部 ・走友会での活躍状況 ・走友会の行事について ・50周年に向けて	40周年を迎えた「でんでんたま」走友会、一人一人生涯忘れることのない思い出を沢山体験されたんだろーなど、改めて年月の永さを感じます。楽しい思い出も沢山ありました、悲しい出来事もありました。忘れる事は出来ません。しかし、この先、50周年に向けて新阿部会長のもと、力を合わせて楽しい思い出を作っていくことが亡き吉岡前会長へのせめてもの恩返しではないかと感じる次第です。			
【走友会での経験】 ・走ることのきっかけ ・走ることでの自己啓発 ・自分へのメリット、デメリット ・これからの走る方向性	当時25才、2年間の伊豆大島勤務を終えて八王子に異動した勤務先での事でした。私は勤務を終えた後、剣道愛好者達と屋上で練習するのが日課となっていました。その時、吉岡さん達は5~10km位のロードを走っていました。突然、駅伝のメンバーが足りないのではと誘われたのが、それからの人生をシナイからシューズに履き替えたきっかけです。			
【思い出に残った行事、参加した行事】 ・大島パームライン駅伝 ・NTT駅伝（東京大会、全国大会） ・24時間リレーマラソン ・合宿 ・夏のキャンプ ・山の手1周マラソン ・箱根5区チャレンジラン ・青梅試走（忘年会） ・月例会（錦町、柴崎体育館、鎌倉・江の島他） ・その他の行事	取り合えず、謝っておきます。「ごめんなさい」。左記に記載されている行事で参加したのは50%です。 全国大会（名古屋）・青梅試走・24時間・合宿（本栖湖・西湖）・30年前の定例会・箱根チャレンジ等どれも私にとって思い出深いものです。一つ語れと言われれば、坂本さんに誘われて参加した、立川市と姉妹都市である長野県大町市で行われた大町駅伝大会です。市側が用意してくれたマイクロバスに乗り、一路大町へ。選手より多い付き添いの数（市教育委員会役員）、これは大変だ、いい加減な走りは出来ないぞ、でも、期待されても困るんだけどなあ、いくら頑張っても3:30~/kmがやっと、せめて抜かれないように頑張るしかないかとある意味開き直った記憶。日本代表選手の気持ちが分かります。			
【今後の走友会への希望】 ・行事の追加（ほとんどの行事が廃止のため） ・でんでんたまの運営 ・その他	これも、取り合えず謝っておきます。10年以上前から足の故障に悩まされていますが、最近、特にアキレス腱の辺りからふくらはぎにかけて、強い力が働くと、突然肉離れみたいな感覚になり、そのたびに2週間程度RUNを休止する状態を繰り返している状態です。そんな状態なので、ご提案は出来ませんが、今後も足と相談して参加出来そうな行事には参加させていただきたいと思っております。ご理解を賜りまして、これからも宜しくお願い申し上げます。			
				

でんでんたま走友会創立40周年記念誌投稿フォーム

投稿へのヒント	会員No.	12	氏名	小村 弘美
【40周年を迎えて】 ・ 走友会への入部 ・ 走友会での活躍状況 ・ 走友会の行事について ・ 50周年に向けて	入会のきっかけは鈴鹿学園から戻って入寮した青梅橋寮で大平さんに進められました。 当時29才でしたので、脂が乗りきった絶好調の時期でした。			
【走友会での経験】 ・ 走ることのきっかけ ・ 走ることでの自己啓発 ・ 自分へのメリット、デメリット ・ これからの走る方向性	調布市民駅伝では1区を走り、白バイ2台とミス調布の乗ったオープンカーに先導されて取った区間賞の盾は今でもリビングに飾ってあります。 当時、走る事は苦しい事ばかりで、楽しいとは一度も思った事ありませんでした。 今ではスピードも足腰のバネも無くなり、靴底が地面に擦れるような走りになりました。 これからは”ゆっくり走”でイベントに極力参加し、会の更なる発展に貢献していきたいと思います。			
【思い出に残った行事、参加した行事】 ・ 大島パームライン駅伝 ・ NTT駅伝（東京大会、全国大会） ・ 24時間リレーマラソン ・ 合宿 ・ 夏のキャンプ ・ 山の手1周マラソン ・ 箱根5区チャレンジラン ・ 青梅試走（忘年会） ・ 月例会（錦町、柴崎体育館、鎌倉・江の島他） ・ その他の行事				
【今後の走友会への希望】 ・ 行事の追加（ほとんどの行事が廃止のため） ・ でんでんたまの運営 ・ その他				

でんでんたま走友会創立40周年記念誌投稿フォーム

投稿へのヒント	会員No.	17	氏名	市川 光
【40周年を迎えて】 ・ 走友会への入部 ・ 走友会での活躍状況 ・ 走友会の行事について ・ 50周年に向けて	でんでんたま”創立40周年という記念すべき素晴らしい節目を迎え誠に おめでとうございます。入部は、当時の通信部の時代で61年2月の転 勤後、錦町ビルにいたメンバーに誘われて入部しました。この頃は、まだ 社内駅伝の花盛りでサークルのメンバーと昼ランや本栖湖合宿、大島合 宿に参加させていただき苦しかったけど良い思い出となっています。そ して、入部する前にかけて駅伝等でライバル（顔見知りの人達）だったメ ンバーがこのサークルを通じて仲間となったことがとっても励みにもな りました。これからも、怪我などしないように生涯現役で走れるように したいです。			
【走友会での経験】 ・ 走ることのきっかけ ・ 走ることで自己啓発 ・ 自分へのメリット、デメリット ・ これからの走る方向性	走ろうと思った動機は、小学校6年の時、体育の時間に約2K のランニングがあり（農道だったかな）、そこそこに走れたんですが私 のすぐ後ろに女の子が入ってきてびっくり。なので中学時代は、陸上部 に入り走り込みしました。でも1K3分15～20秒が限界でしたが、会社 に入り24歳の時からまた走り始め、走り続けていたらこの会のメンバー に出会い、今も一緒に続けられていることが幸せです。これからも共に 楽しく走れるように頑張ります。			
【思い出に残った行事、参加した行事】 ・ 大島パームライン駅伝 ・ NTT駅伝（東京大会、全国大会） ・ 24時間リレーマラソン ・ 合宿 ・ 夏のキャンプ ・ 山の手1周マラソン ・ 箱根5区チャレンジラン ・ 青梅試走（忘年会） ・ 月例会（錦町、柴崎体育館、鎌倉・江の島他） ・ その他の行事	自分も一番燃えていた時期かもしれませんが飯能での24Hリレ ーマラソン、猛暑に耐えて1時間、2時間走させてもらいタスキを繋い だこと。これが秋田100Kへの鍛練となりました。深く参加されたメン バーの人達に感謝いたします。お蔭様で12回チャレンジし全て完走で きました。また、琵琶湖での全国駅伝大会（97”）で終わった後福井まで 車で走りカニを買って帰ってきたんですね。東京に着いたときは、終電 に間に合わなかった人もいたかと思います。皆さん、協調性（強調？） もあり良き思い出となっています。			
	 			
【今後の走友会への希望】 ・ 行事の追加（ほとんどの行事が廃止のため） ・ でんでんたまの運営 ・ その他	そうですね。今まで継続していたイベント（大島パームライン 駅伝・飯能24Hリレーマラソン）もなくなり何か寂しい気がします。総 会だと審議する時間がないので別途、正副会長等交えて、じっくり今後 の運営について話し合いできたらと思います。そのためにも、メンバ ーがどんな企画をしたらよいか会長に提案していただくのが良いと思 います。 そして、これからも50年・60年とこの会が継続でき、また時には勝負 にこだわることなく親睦も深めながら更に発展・継承できることを願っ ています。			

投稿へのヒント	会員No.	19	氏名	村上 洋治
【40周年を迎えて】 ・ 走友会への入部 ・ 走友会での活躍状況 ・ 走友会の行事について ・ 50周年に向けて	私の入部のきっかけはでんでん豊島地区走ろう会の会長を足立さんにお願いしたことからと記憶しています。1985年電電公社が民営化しNTTと社名変更を行った時期でもあります。気分も新たにでんでんたま走友会の1員としていろいろな行事に参加し、とにかくお酒が好きな人ばかりなので気が合ってしまい、抜けられなくなってしまいました。これからも楽しく走って大いに飲んで50周年を迎えられたらと思っています。			
【走友会での経験】 ・ 走ることのきっかけ ・ 走ることでの自己啓発 ・ 自分へのメリット、デメリット ・ これからの走る方向性	走るきっかけは、でんでん八王子のサッカー部で歳とともに走れなくなってきた自分にがっかりし、走ってみようと思ったのがきっかけでした。そして転勤で豊島地区管理部に配属になり、でんでん豊島地区で走ろう会を作りいろいろな行事を企画したのが走る楽しさを倍増させてくれました。山の手1周マラソンもそのころ始めました。 練習は昼休みに不忍池を走っていました。その時に不忍池でたまたま一緒に走っていたのが関電工の角田さんで、毎週水曜日は合同練習をしていました。走り方等教わり最初はダメでしたが、インターバルや長距離走を走るうちにキロ4分を切れるぐらいまでになりました。角田さんには感謝しています。			
【思い出に残った行事、参加した行事】 ・ 大島パームライン駅伝 ・ NTT駅伝（東京大会、全国大会） ・ 24時間リレーマラソン ・ 合宿 ・ 夏のキャンプ ・ 山の手1周マラソン ・ 箱根5区チャレンジラン ・ 青梅試走（忘年会） ・ 月例会（錦町、柴崎体育館、鎌倉・江の島他） ・ その他の行事	自分史の中で走る行事の思い出は何と言っても寺泊マラソンです。カニを食べに行つたついでに走ろうという趣旨で当初3~4名の有志で行ってましたが、最高の時は30人の参加者があったと記憶しています。最近は美人女将の宿も廃業し、カニも取れなくなり魅力が半減してしまいました。それに代わる大会をぜひ見つけたいと思います。24時間駅伝は私の幹事の行事の中でもかなり重い行事でした。そのかわり楽しさも大きく最後の打上げのソーメンはごちそうでした。山の手1周マラソンは走れる限り続けたいと思っています。月例会はそれぞれに得意の場所、コースをいろいろな人に案内していただけると楽しいと思います。皆さん我こそはと思う人は手を挙げて月例会幹事を願います。			
【今後の走友会への希望】 ・ 行事の追加（ほとんどの行事が廃止のため） ・ でんでんたまの運営 ・ その他	来年の行事で残っているのは合宿と山の手1周だけです。追加の行事が必要だと思いますが、これからランは少し楽しめて、お酒も飲めて一晩泊ってゆっくり温泉というのが希望です。			
	  			

投稿へのヒント	会員No.	21	氏名	永山 喜雄
<p>【40周年を迎えて】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 走友会への入部 ・ 走友会での活躍状況 ・ 走友会の行事について ・ 50周年に向けて 	<p>” でんでんたま” 創立40周年！凄いですね！ おめでとうございます！ 多くの走る仲間に出逢う事が出来て、感謝感謝の気持ちで一杯です。 ただ、ここ数年膝の故障で全く走れない日々を過ごしていますが、再び ゆっくりでいいので走れる様になるよう諦めず日々を過ごしてます。</p>			
<p>【走友会での経験】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 走ることのきっかけ ・ 走ることでの自己啓発 ・ 自分へのメリット、デメリット ・ これからの走る方向性 	<p>走るきっかけは、ストレス発散！ 走ることから色々なことを勉強させて頂きました。 先ずの膝の故障を治し、ゆっくりランを出来る状態になりたく思いま す。 あと、もう一度フルを完走したいです・・・</p>			
<p>【思い出に残った行事、参加した行事】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 大島パームライン駅伝 ・ NTT駅伝（東京大会、全国大会） ・ 24時間リレーマラソン ・ 合宿 ・ 夏のキャンプ ・ 山の手1周マラソン ・ 箱根5区チャレンジラン ・ 青梅試走（忘年会） ・ 月例会（錦町、柴崎体育館、鎌倉・江の島他） ・ その他の行事 	<p>大島には一度行きたいと思いつながら、ご縁がありませんでした。残念 です。 素晴らしいイベントの企画及び実行、ご苦労様です。 走れなくても呑み会だけでも今後、参加したく思います。</p>			
				
<p>【今後の走友会への希望】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 行事の追加（ほとんどの行事が廃止のため） ・ でんでんたまの運営 ・ その他 	<p>40年！色々な意味で大きな節目だと感じます。 名誉会長が育てた「暖かいランクラブ」の意思を今後も継承して行き たいと思います！</p>			
	 			

でんでんたま走友会創立40周年記念誌投稿フォーム

投稿へのヒント	会員No.	22	氏名	田口 哲雄
<p>【40周年を迎えて】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 走友会への入部 ・ 走友会での活躍状況 ・ 走友会の行事について ・ 50周年に向けて 	<p>”でんでんたま”創立40周年おめでとうございます！</p> <p>私ごときがレベルの高い”でんでんたま”には恐れ多くて入れないと思っていましたが、いつも社内駅伝に誘って頂いた坂さんに相談したところ、”でんでんたま”はノルマもレベルも設けてないから走る気があれば、誰でも歓迎するよと言われ入会を決意した次第です。これが25、6年前の話です。</p> <p>そして当会を通じて多くの仲間と知り合えたことが、私にとって何よりも掛けがえのない財産となりました。</p>			
<p>【走友会での経験】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 走ることのきっかけ ・ 走ることでの自己啓発 ・ 自分へのメリット、デメリット ・ これからの走る方向性 	<p>「30周年記念誌」の未来欄に①年1回はフルを走る②年間1000kmを目標に掲げました。</p> <p>定年後2年ほどブランクがあったが、その後は目標をクリアできた。いつも仲間の活躍に刺激を貰い、我が身を奮い立たせている。レースで苦しくなると、登山で上りの辛かった場面を思い出し、また山登りで辛くなった時はマラソンで苦しんだ事を思いだし我が身に喝を入れてきた。</p> <p>しかしながら故障するほど走りこんだことがないのが自慢？だった私も寄る年波には勝てず、古希を迎えた途端に医者通いが激しくなった。</p> <p>生涯スポーツとしてマラソンと登山は身体が許す限り続けたいと思っているので、これからも分相応の目標を立てて活動したい。</p>			
<p>【思い出に残った行事、参加した行事】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 大島パームライン駅伝 ・ NTT駅伝（東京大会、全国大会） ・ 24時間リレーマラソン ・ 合宿 ・ 夏のキャンプ ・ 山の手1周マラソン ・ 箱根5区チャレンジラン ・ 青梅試走（忘年会） ・ 月例会（錦町、柴崎体育館、鎌倉・江の島他） ・ その他の行事 	<p>各種行事を振り返った時に、ふと脳裡に浮かんだのが箱根5区の前に実施していた立川～河口湖駅伝（①区：立川陸上競技場～②高尾山口～③藤野駅～④猿橋駅～⑤都留駅～河口湖富士桜荘）です。</p> <p>最初は距離の短い4区を走ったが、走力がついて大垂水峠越えの2区の希望が叶った時は嬉しかった。距離の長い3区、街並みや風景の変化がある5区と区間ごとに思い出が詰まっている。ただ毎年希望者が多い1区はとうとう走らずじまいだった事が心残りだ。</p>			
<p>【今後の走友会への希望】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 行事の追加（ほとんどの行事が廃止のため） ・ でんでんたまの運営 ・ その他 	<p>次代を担う若い人達が”でんでんたま”の伝統を継承し、更には新たな企画を提案して本会が益々発展することを切に願います！</p>			
	 			

でんでんたま走友会創立40周年記念誌投稿フォーム

投稿へのヒント	会員No.	23	氏名	富 藤人
【40周年を迎えて】 ・ 走友会への入部 ・ 走友会での活躍状況 ・ 走友会の行事について ・ 50周年に向けて	大阪から、単身赴任していたころ、東村さんに誘われて入れて頂きました。青梅試走、横田基地、本栖湖の合宿、伊豆大島駅伝と思い出は書ききれませんが、23年前に関西に戻ってからは、忙しくて行事等にほとんど参加できていません。50周年の頃には、元気でいれば行事に参加できると思いますので、それを励みにして毎日走るよう頑張ります。			
【走友会での経験】 ・ 走ることのきっかけ ・ 走ることでの自己啓発 ・ 自分へのメリット、デメリット ・ これからの走る方向性				
【思い出に残った行事、参加した行事】 ・ 大島パームライン駅伝 ・ NTT駅伝（東京大会、全国大会） ・ 24時間リレーマラソン ・ 合宿 ・ 夏のキャンプ ・ 山の手1周マラソン ・ 箱根5区チャレンジラン ・ 青梅試走（忘年会） ・ 月例会（錦町、柴崎体育館、鎌倉・江の島他） ・ その他の行事	大島パームライン駅伝で前夜の飲み会、閉会式での飲み会はいまでも忘れていません。1番の思い出は、閉会式で、マレーシア航空のペナン島マラソン招待抽選に当たって、ペナン島マラソンを走り、ペナン国王から表彰されました。24時間リレーマラソンでは、飲み過ぎと疲れで、帰りの電車で寝てしまい西船橋まで行きました。			
【今後の走友会への希望】 ・ 行事の追加（ほとんどの行事が廃止のため） ・ でんでんたまの運営 ・ その他				
				



でんでんたま走友会創立40周年記念誌投稿フォーム

投稿へのヒント	会員No.	24	氏名	大森 久
【40周年を迎えて】	創立40周年おめでとうございます！			
・走友会への入部	吉岡前会長、坂本さんに誘われ「でんでんたま」に入部し、			
・走友会での活躍状況	約25年程が過ぎました。入部して感じたのは、走友会が			
・走友会の行事について	とてもアットホームな雰囲気があり居心地も良く、すぐに			
・50周年に向けて	溶け込むことが出来ました。			
	数多くのレース・イベントに仲間と参加でき、とても楽しく			
	過ごさせています。			
	これからも会員の皆さんと楽しく過ごせたらと思っています。			
【走友会での経験】	走友会に入部したことにより、会員の方以外にも数多くの			
・走ることのきっかけ	方々ともランを通じて知り合えたことは、私にとって公私とも			
・走ることでの自己啓発	に大きなメリットであり、財産ともなりました。			
・自分へのメリット、デメリット	今後は、無理せず楽しく走り続け行きたいと思っています。			
・これからの走る方向性				
【思い出に残った行事、参加した行事】	今までに参加したイベントの中で、私の思い出に残っている			
・大島パームライン駅伝	イベントは、立川～河口湖間駅伝です。			
・NTT駅伝（東京大会、全国大会）	何度か参加した中で、最終区の都留～河口湖の宿までの			
・24時間リレーマラソン	約20Km を吉岡前会長と走れたことが一番の思い出です。			
・合宿	会長についていくのが精いっぱいでしたが、とても気持ち			
・夏のキャンプ	良く走れたことが記憶に残ってます。			
・山の手1周マラソン	また、このイベントは河口湖～あきる野間と逆コースも一度			
・箱根5区チャレンジラン	ありましたが、これもまた楽しいイベントでした。			
・青梅試走（忘年会）				
・月例会（錦町、柴崎体育館、鎌倉・江の島他）				
・その他の行事				
【今後の走友会への希望】	今後の行事については、月例会で実施した、鎌倉・江の島、			
・行事の追加（ほとんどの行事が廃止のため）	横浜等の企画を無理のないように増やし、充実させたら良い			
・でんでんたまの運営	のではないかと考えます。			
・その他				
	でんでんたまがこれからも、今まで通り居心地の良い場所と			
	なるよう、皆さんと50周年に向け歩んでいければと思います。			
				
				

投稿へのヒント	会員No.	31	氏名	井畑 優
【40周年を迎えて】	【40周年を迎えて】【走友会での経験】			
・走友会への入部	40周年記念投稿に向けて押し入れを探してみたら、いろいろと資料が出てきた。これらの資料を読みかえしてみるとでんでんたま発足時は走ることに相当な情熱をもって活動していたと思う。			
・走友会での活躍状況	当時は速く走るためにはとランニング日記をつけ、ランナーズ等の雑誌を購入し、通勤ラン、昼ラン、夜ランと週末のでんでんたまの練習そして駅伝大会等の大会に参加と、走ることを中心とした生活をしてきた。			
・走友会の行事について	この頃のでんでんたまの練習は坂本さんが毎週の合同練習予定表を月単位で作			
・50周年に向けて	り、これをもとにお互いライバル意識をもってインターバル等を立川Gと八王子Gで走っていた。			
	私の場合は小関、大平、多田をライバル視していたが、あっという間に差をつけられたしまった。しかし20代後半になり、大平、小関、多田は結婚してい			
	くし、自分はこんな生活で良いのだろうか、反省しきりだった。			
【走友会での経験】	そして新潟に転勤、ランニング日記をつけ一人寂しく走っていたが生活環境が大			
・走ることのきっかけ	き大きく変わる中、走る時間は減っていったが、でんでんたまの行事の情報を			
・走ることでの自己啓発	メール等で見ては刺激をもらい、走らないと何か気が済まない気分になる。年			
・自分へのメリット、デメリット	に1・2回参加する行事では色々な人たちと出会うことが出来、楽しい話も聞			
・これからの走る方向性	ける。			
	でんでんたまの最初の頃は若さと走ることを前面に出した活動をしていた気が			
【思い出に残った行事、参加した行事】	するが、今のでんでんたまは大きく成長し大人の活動をする素晴らしい走友会			
・大島パームライン駅伝	になったと思う。			
・NTT駅伝（東京大会、全国大会）	10年経つと75歳になるが、でんでんたまの鉄人の皆さんのようにはとても			
・24時間リレーマラソン	なれない。元気に生活ができ、畑仕事ができ、でんでんたまの行事に参加し美			
・合宿	味しくお酒を飲めるようにランニングを続け、50周年記念の行事に参加した			
・夏のキャンプ	い。			
・山の手1周マラソン	私の走友会は、新潟の生活と畑仕事で乾いた喉を潤してくれるオアシスみたい			
・箱根5区チャレンジラン	な場所だ。			
・青梅試走（忘年会）	【思い出に残った行事、参加した行事】			
・月例会（錦町、柴崎体育館、鎌倉・江の島他）	でんでんたまの行事でずーっと参加しているのは、青梅試走&忘年会である。			
・その他の行事	これには思い入れがある。たぶんでんでんたまの一番最初の行事だと思う。ト			
	ロフィー、賞品を準備し、かなり真剣に走ったと思うし、泊まりで宴会をやる			
	のも楽しかった。			
	あとは本栖湖での合宿だ、ビデオを撮って真面目に練習したが、宿泊している			
	青少年スポーツセンターでの夜の宴会が楽しかった。私の場合、でんでんたま			
	の行事で一番楽しいのは皆さんと話す宴会だね。			
	【今後の走友会への希望】			
	でんでんたま発足時からのメンバーは60歳以上となり、前期高齢者も増えて			
	きたことから走友会の行事も年齢に合った行事が必要と思う。老年になり始め			
	た私は、走っても10キロ程度がやっとの状況だ。1泊2日の旅ラン的なもの			
	が良いかと思う。2日以上泊での活動とか、走るをメインにした活動とかは			
	キツイと思う。前に雪で箱根5区チャレンジランが中止になった代わりに上甲さ			
	んが催してくれた都内の銀杏並木、東京タワーなどめぐるランは良かった。			
				
				
				
				
				
				
				
				
				
				
				
				
				



でんでんたま走友会創立40周年記念誌投稿フォーム

投稿へのヒント	会員No.	33	氏名	舛田知也
【40周年を迎えて】 ・ 走友会への入部 ・ 走友会での活躍状況 ・ 走友会の行事について ・ 50周年に向けて	2000年頃赴任先の大阪で東村さんと知り合い、東京に戻ってきて一緒に練習する仲間を探していました。 東村さんに紹介してもらい2007年頃でんでんたまに入会させてもらった次第です。 大阪にいる時にフルマソンでサブスリーを達成して、記録が伸びている時期でもあり、更なるタイム向上で2時間50分を切って別府大分マソンに出るという目標に向かって練習していました。 故吉岡名誉会長や諸先輩方の指導のおかげもあって、念願の別大に出場する事ができて非常に感謝しています。			
【走友会での経験】 ・ 走ることのきっかけ ・ 走ることでの自己啓発 ・ 自分へのメリット、デメリット ・ これからの走る方向性	走る事でも色々楽しめたり結果を残せたりしましたが、会社以外の幅広い人達と知り合えたのが財産となりました。 会を通じて生涯の伴侶と知り合う事ができたので何よりの収穫です。			
【思い出に残った行事、参加した行事】 ・ 大島パームライン駅伝 ・ NTT駅伝（東京大会、全国大会） ・ 24時間リレーマソン ・ 合宿 ・ 夏のキャンプ ・ 山の手1周マソン ・ 箱根5区チャレンジラン ・ 青梅試走（忘年会） ・ 月例会（錦町、柴崎体育館、鎌倉・江の島他） ・ その他の行事	24時間リレーマソンで、2チームエントリーした年に、人が少なく一人で47km走ったのが何よりの思い出です。 暑い中ビールを飲みながら走って寝て走ってを繰り返して、胸やけが酷かったのも今となってはいい思い出です。			
【今後の走友会への希望】 ・ 行事の追加（ほとんどの行事が廃止のため） ・ でんでんたまの運営 ・ その他	自分も含めて会員の平均年齢上昇が課題かと思います。 新規会員の獲得と、幅広い年齢層で参加できる行事（街ランなど）を増やすのがいいと思います。 そしてお酒抜きで会の未来を語る集まりを何度か開いたらいいと思います。			
				
				

でんでんたま走友会創立40周年記念誌投稿フォーム

投稿へのヒント	会員No.	35	氏名	吉田 旬理子	備考
【40周年を迎えて】 ・ 走友会への入部 ・ 走友会での活躍状況 ・ 走友会の行事について ・ 50周年に向けて	この度は創立40周年おめでとうございます。私もでんでんたまにお世話になって10年ぐらいたちました。 もちろん、50周年まで走りますよ！ 				
【走友会での経験】 ・ 走ることのきっかけ ・ 走ることでの自己啓発 ・ 自分へのメリット、デメリット ・ これからの走る方向性	人生30年、まったく運動してこなかった私がホノルルにつられて走り始め、ランニングブームによってここまでできました。 相変わらず早くはならないので記録は気にせず、今後もレジャー感覚で行く予定です。				
【思い出に残った行事、参加した行事】 ・ 大島パームライン駅伝 ・ NTT駅伝（東京大会、全国大会） ・ 24時間リレーマラソン ・ 合宿 ・ 夏のキャンプ ・ 山の手1周マラソン ・ 箱根5区チャレンジラン ・ 青梅試走（忘年会） ・ 月例会（錦町、柴崎体育館、鎌倉・江の島他） ・ その他の行事	2008年だったと思うのですが、箱根チャレンジランの登りのつらさが思い出に残っております。 吉岡当時会長に伴走してもらって、最後尾をついていきました。 （途中車に乗る） やっと喉元過ぎて、ここ数年、今なら完走できるかな？とリベンジを試みるも、大雪でイベントが中止になったり、去年と今年は福岡マラソンとかぶってしまい、結局その後走れていません。安全面から今後イベントの内容が変更になるという噂も？ 完走できる日は来るのか！？ 				
【今後の走友会への希望】 ・ 行事の追加（ほとんどの行事が廃止のため） ・ でんでんたまの運営 ・ その他	廃止になった行事には代替イベントを是非 またお手伝いできることがあればお手伝いします！ 				

でんでんたま走友会創立40周年記念誌投稿フォーム

投稿へのヒント	会員No.	37	氏名	中川 雅代
【40周年を迎えて】 ・走友会への入部 ・走友会での活躍状況 ・走友会の行事について ・50周年に向けて	・2000.4武相マラソンの頃、入部致しました。・2001.2の大島カメラマラソン（5 km）がランの大会としては初の大会で、故吉岡会長に翌年もご一緒させて頂き（2年連続）その際には、現地で白井さんご夫妻には多大なるお世話になりました。 ・50周年に向けては、会員の皆様方は大ベテランでありますので、今まで40年間継続できた、この素晴らしいでんでんたま走友会を、新しいメンバーに伝統を受け継ぎつつも、元気に楽しく続けていけるよう、心から願います。			
【走友会での経験】 ・走ることのきっかけ ・走ることで自己啓発 ・自分へのメリット、デメリット ・これからの走る方向性	・2002から始めたトライアスロンにおいても、最終種目のランニングは、一番勝負をも左右し、メンタル面からは最後のランで落ちずにゴールまで持って行くには、日々の練習やレース展開の把握、また諦めない精神が大切だと、認識できました。			
【思い出に残った行事、参加した行事】 ・大島パームライン駅伝 ・NTT駅伝（東京大会、全国大会） ・24時間リレーマラソン ・合宿 ・夏のキャンプ ・山の手1周マラソン ・箱根5区チャレンジラン ・青梅試走（忘年会） ・月例会（錦町、柴崎体育館、鎌倉・江の島他） ・その他の行事	・2001・4 大島パームライン駅伝 ・毎年、7月下旬の24hマラソン（数回）・山の手1周マラソン・パタヤマラソン・etc...・2006.10 NTT駅伝（全国）女子リレーの部 優勝！			
				
【今後の走友会への希望】 ・行事の追加（ほとんどの行事が廃止のため） ・でんでんたまの運営 ・その他	・今まで開催されていたでんでん多摩の行事廃止につきましては、とても寂しく感じますが、今までの40周年まで様々な行事や、会の運営に携わって来られたメンバーの方々には、慰労の気持ちと共に、感謝を申し上げます。今後も、現状まで続いた会を阿部会長を筆頭に、皆様に楽しくご無理なく継続できることを願っております。			
				

でんでんたま走友会創立40周年記念誌投稿フォーム

投稿へのヒント	会員No.	38	氏名	舛田 和恵
<p>【40周年を迎えて】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 走友会への入部 ・ 走友会での活躍状況 ・ 走友会の行事について ・ 50周年に向けて 	<p>でんでんたま40周年おめでとうございます！</p> <p>としえちゃん（大森利江さん）にNTTの駅伝に誘ってもらったことが、でんでんたま入部のきっかけです。発足当初のでんでんたまであれば絶対に入部など出来ませんでした。でんでんたまが30周年を迎えようとしている頃でしたので、私のような素人でも入部出来たと思います。それから10年以上続けていられるのは吉岡名誉会長はじめ皆様が温かい会を作ってくれたからだと思います。</p> <p>皆様と50周年を迎えられたら素晴らしいですね！</p>			
<p>【走友会での経験】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 走ることのきっかけ ・ 走ることでの自己啓発 ・ 自分へのメリット、デメリット ・ これからの走る方向性 	<p>一生に一度はホノルルマラソンを走ってみたい！と思ったのが、走ることへのきっかけでした。縁あって集まったハチベイやでんでんたまの皆様と一緒に色々な大会に出場することが楽しく、ランニングは私にとって一番長く続いている趣味となりました。そして、職場も年齢も違う仲間が出来た事は私にとって何よりの宝です。</p>			
<p>【思い出に残った行事、参加した行事】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 大島パームライン駅伝 ・ NTT駅伝（東京大会、全国大会） ・ 24時間リレーマラソン ・ 合宿 ・ 夏のキャンプ ・ 山の手1周マラソン ・ 箱根5区チャレンジラン ・ 青梅試走（忘年会） ・ 月例会（錦町、柴崎体育館、鎌倉・江の島他） ・ その他の行事 	<p>思い出に残っている行事は沢山ありすぎて選び難いですが、何度も参加した大島パームライン駅伝は大好きな大会でした。また、一度だけ最後まで走った箱根5区はとても印象に残っています。初めて参加して皆さんについて行くのがやっとなで、小涌園を過ぎた後、稲村さんに逃げられて、気が付けば小雪が舞う中1人で半べそ状態で走っていました。最後は芦ノ湖の鳥居のあたりまで上甲さんが迎えに来て下さいましたが、そこからゴールまでが本当に辛かったことが忘れられません。結局2時間38分かかりゴールしましたが、参加された全員が私を待っていて下さって、本当に申し訳ない気持ちでした。今でも箱根駅伝を見ると毎回思い出します。</p>			
<p>【今後の走友会への希望】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 行事の追加（ほとんどの行事が廃止のため） ・ でんでんたまの運営 ・ その他 	<p>今後は阿部会長を中心に、活発に意見を交換しながらより良い会になって行くことを願っています。</p> <p>吉岡名誉会長がおっしゃっていた「楽しく走る」と言う事を基本に、各人が自己の目標を達成しつつ、皆でも楽しめる会であつたら素敵だと思います。</p>			
				
				

でんでんたま走友会創立40周年記念誌投稿フォーム

投稿へのヒント	会員No.	41	氏名	佐藤公久	備考
<p>【40周年を迎えて】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・走友会への入部 ・走友会での活躍状況 ・走友会の行事について ・50周年に向けて 	<p>10年ほど前、同じ職場のタッキーに紹介してもらい、水曜日の織田練習に参加したのが始まりでした。トライアスロンを初めて数年で、まだ走ることに思い入れもなく、年に数回参加する程度でしたがトライアスロンが楽しくなるにつれ、織田練習に参加する回数も増えていきました。</p>				
<p>【走友会での経験】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・走ることのきっかけ ・走ることでの自己啓発 ・自分へのメリット、デメリット ・これからの走る方向性 					
<p>【思い出に残った行事、参加した行事】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・大島パームライン駅伝 ・NTT駅伝（東京大会、全国大会） ・24時間リレーマラソン ・合宿 ・夏のキャンプ ・山の手1周マラソン ・箱根5区チャレンジラン ・青梅試走（忘年会） ・月例会（錦町、柴崎体育館、鎌倉・江の島他） ・その他の行事 	<p>24時間リレーマラソン： 走って、飲んで、シェフのおいしい料理を食べながら2日間を過ごすのが最高でした。</p>				
<p>【今後の走友会への希望】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・行事の追加（ほとんどの行事が廃止のため） ・でんでんたまの運営 ・その他 	<p>ゆっくりお酒の飲める泊りのゆるい駅伝大会</p>				
					
					

でんでんたま走友会創立40周年記念誌投稿フォーム

投稿へのヒント	会員No.	42	氏名	中川勝浩
<p>【40周年を迎えて】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 走友会への入部 ・ 走友会での活躍状況 ・ 走友会の行事について ・ 50周年に向けて 	<p>例会で佐藤陽一さんが鎌倉を案内された時に土地勘の無い所なので新鮮で楽しく走れその時に「皆さんはいつもどこで練習しているのだろう？」という疑問から時々道案内をさせてもらうようになりました。今後も楽しく走れるコースを考えますので道案内させて下さい。</p>			
<p>【走友会での経験】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 走ることのきっかけ ・ 走ることでの自己啓発 ・ 自分へのメリット、デメリット ・ これからの走る方向性 	<p>・ それまでは登山のトレーニングで休日のみ走っていたのですが、会に参加するようになりいろいろなレースに出たり通勤ランや練習も近所だけでなくトレイルや峠道、40km以上の長距離を走るようになり行動範囲がこれまで以上に増えました。</p>			
<p>【思い出に残った行事、参加した行事】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 大島パームライン駅伝 ・ NTT駅伝（東京大会、全国大会） ・ 24時間リレーマラソン ・ 合宿 ・ 夏のキャンプ ・ 山の手1周マラソン ・ 箱根5区チャレンジラン ・ 青梅試走（忘年会） ・ 月例会（錦町、柴崎体育館、鎌倉・江の島他） ・ その他の行事 	<p>・ 初めてでんでんたまの皆さんにお会いしたのが山手線一周なので一番印象深い行事です。当時日本橋から甲州街道を高尾までや川崎市の外周を歩いたりしてたりしていたので走り切れた時は楽しさと嬉しさがありました。</p>			
				
<p>【今後の走友会への希望】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 行事の追加（ほとんどの行事が廃止のため） ・ でんでんたまの運営 ・ その他 	<p>・ 24時間リレーマラソンが無くなった時に「このままお達者クラブになってしまうのは嫌だなあ…」と思い山歩きを提案したいです。平均年齢も上がっているので皆で走るのも良いですがトレーニングがてら山歩きをして山ご飯、下山後銭湯（温泉）にビールのゴールデンコースを満喫するというのはいかがでしょうか、もちろん毎月ではありませんが季節ごとに皆でのんびり歩けたらと思います。</p>			
				

投稿へのヒント	会員No.	43	氏名	平山 和幸
<p>【40周年を迎えて】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・走友会への入部 ・走友会での活躍状況 ・走友会の行事について ・50周年に向けて 	<p>1987年、強烈な印象として「でんでんたま」の存在を知りました。当時、鈴鹿電気通信学園の陸上部に所属していて、九州に戻られた渡辺良一先輩らと電電公社全国駅伝大会を誘致しました。成績は皆さん承知のとおりですが、何と言っても白髪の高速ランナーに驚嘆したのです。そうです、稲村さんだったのです。その後1991年、稲村さん、大森さんが在籍する職場へ運命的な異動をしまして入会させて（半ば強制！？）頂きました。当時、トライアスロンに没頭していて所属するチームでの活動が中心となり、でんたまでは織田練のみでした。1995年よりつくばの研究所勤務となり、週末の子育生活と相まって、でんたまへの練習参加がおぼつかず、退会させて頂きました。そして20年の時を経て、故吉岡会長(当時)のお許しを頂き2014年、出戻りの身分として再入会させて頂きました。懐かしい先輩方の暖かいお取り計らいに心から感謝いたします。これからも息の長い活動に協賛したいと考えていますのでよろしくお願致します。</p>			
<p>【走友会での経験】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・走ることのきっかけ ・走ることで自己啓発 ・自分へのメリット、デメリット ・これからの走る方向性 				
<p>【思い出に残った行事、参加した行事】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・大島パームライン駅伝 ・NTT駅伝（東京大会、全国大会） ・24時間リレーマラソン ・合宿 ・夏のキャンプ ・山の手1周マラソン ・箱根5区チャレンジラン ・青梅試走（忘年会） ・月例会（錦町、柴崎体育館、鎌倉・江の島他） ・その他の行事 				
<p>【今後の走友会への希望】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・行事の追加（ほとんどの行事が廃止のため） ・でんでんたまの運営 ・その他 				

